

代表理事	専務理事	事務局長	経理部長	受付
受信	159号	2025. 4. 30		

別記様式第2（第4条関係）

令7日ス振支企第14号

令和7年4月25日

一般財団法人長野陸上競技協会代表理事会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
理事長 芦立 訓

令和7年度スポーツ振興くじ助成金交付決定通知書

令和7年度スポーツ振興くじ助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。）第4条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 助成金の額は、1,640,000円とする。  
（助成事業ごとの助成対象経費限度額及び助成金の額については別紙のとおり）  
ただし、助成金の確定額は、交付要綱第13条に基づく審査等を行った上、交付すべき助成金の額を確定するものとする。  
なお、助成事業の内容の変更により、助成事業に要する経費及び助成対象経費が変更された場合については、別に通知するところによるものとする。
- 2 助成事業者は、交付要綱及び関係規程の定めるところに従わなければならない。
- 3 助成金の支出等に当たっては、公正かつ効率的執行に努めること。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
スポーツ振興事業部支援企画課  
企画・総括係 担当：渡部・今堀  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1  
Tel：03-5410-9180  
E-mail：kuji-josei@jpnport.go.jp

## 交 付 決 定 額 内 訳 表

(単位：円)

助成区分 事業細目名 事業名	助成対象 経費限度額	交付決定額
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ情報の提供（スポーツ） 長野陸協2025会報発行	1,215,080	972,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ） 2025 Jumping Festa in NAGANO-OCS	1,043,920	668,000
合計	2,259,000	1,640,000

## スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	一般財団法人長野陸上競技協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ情報の提供（スポーツ）
事業名	長野陸協 2025 会報発行

令和 7 年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	1,215,080 円
助成対象額	972,000 円
評価	S
配分割合	100%
交付決定額	972,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和 7 年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

なお、評価区分の表記について、令和 6 年度は「A（100%）・B（80%）」としておりましたが、令和 7 年度は「S（100%）・A（80%）」に変更しております。

評価 S：100%

評価 A：80%

評価－：70% 申請 1 年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	一般財団法人長野陸上競技協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）
事業名	2025 Jumping Festa in NAGANO-OCS

令和7年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	1,043,920 円
助成対象額	835,000 円
評価	A
配分割合	80%
交付決定額	668,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和7年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

なお、評価区分の表記について、令和6年度は「A（100%）・B（80%）」としておりましたが、令和7年度は「S（100%）・A（80%）」に変更しております。

評価S：100%

評価A：80%

評価-：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

別記様式第8（第4条関係）

長陸25発第49号  
令和8年4月3日

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

一般財団法人長野陸上競技協会  
申請者名 会長 萩原 清

令和7年度スポーツ振興くじ助成金に係る助成事業実績報告書

標記助成金について、事業が終了しましたので、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第12条第1項の規定により、関係資料を添えて報告します。

- （注）
- 1 この報告書の提出に当たっては、交付決定したすべての事業が終了した後に提出するものとする。
  - 2 添付書類は、当センターホームページに掲載のとおりとする。

# 令和7年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業 スポーツ情報の提供（スポーツ）		
助成事業者名		一般財団法人長野陸上競技協会		
事業名		長野陸協2025会報発行		
事業の成果 （事業計画書に記載した「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること）		<p>○高齢者のスポーツ活動支援：マスターズ陸上に役立つ暑熱対策について掲載し、好評であった。</p> <p>○障がい者スポーツの支援：全国障がい者陸上競技大会の視察情報の掲載により理解を深めた。</p> <p>○ジュニアの育成・体力向上：ジュニアの各種スポーツ大会の記事・結果等の掲載により動機付けを図り、ジュニアの育成・体力向上に繋げ、各種全国大会の好成績にも結びついた。</p> <p>○参加者の健康増進：陸上競技に関して広く一般の方にも知らせ、競技への参加を促した。競技会における審判員や参加競技者の託児所開設について利用率を高める工夫をした。</p> <p>○競技水準の向上：各種全国大会で活躍している競技者を広報し、競技水準の向上を図った。</p> <p>○地域のスポーツ環境の整備：2028年信州やまなみ国スポ会場の松本平広域公園整備状況を広報した。</p> <p>以上、3回の本協会会報の発行を通して、協会会員以外の広く一般の方にも各種情報を伝達できた。</p>		
事業に対する評価		<p>本協会会員をはじめ一般の方々にも「陸上競技とこれらに関連する情報」等の発信を行い、興味をもって大勢の方に拝読いただき、陸上や全国障がい者大会等への理解を深めるなど初期の目的・成果を高めることができた。同時に、本協会運営方針やガバナンスコードへの適応、評議員会等の議事内容公開により業務内容の透明性を担保することができた。また、印刷経費を抑えるため、過去と同様に入稿原稿を自前で作成し製作費をし安価に抑え、入稿から納品まで4日間という短期のため、発行直前に完了した事業内容までも掲載することができた。また、今回も約1000～1500通の発送作業について、助成金のお陰で業者委託することができ非常に助かりました。感謝申し上げます。送料も値上げのため、極力手渡し送付数を抑えました。</p>		
実施した事業の内容	事業実施期間	令和7年4月25日～令和8年3月15日		
	情報提供の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 印刷物の作成 <input type="checkbox"/> HP新規立ち上げ <input type="checkbox"/> ウェブサイトコンテンツ作成 <p>1. 会報184号 本協会以外の情報：熱中症の脅威に備える、東京2025世界陸上関係、長野マラソン大会組織委員会役員交代他、松本平広域公園陸上競技場改修状況。・本協会情報：役員改選、新役員紹介他</p> <p>2. 会報185号 本協会以外の情報：Jumping Festa関係、県縦断駅伝上田市チーム。・本協会情報：文部科学大臣表彰・日本陸連栄章、国体他各種競技会結果、世界陸上関係他</p> <p>3. 会報186号 本協会以外の情報：育成年代の指導、支部訪問、規則の修正、松本平広域公園陸上競技場改修状況・本協会情報：2026年度kick off、2025年度総括と2028年への飛躍他、アスレチックスアワード他</p> <p>4. 3号共通内容：各種大会結果、会議録、協賛者一覧、各種お知らせ、お悔やみ、くじ助成理念広告他</p>		
	成果物の提供時期・回数	第184号8月1日・2200部発行、第185号12月15日・2200部発行、第186号2026年3月15日・2200部発行		
	情報提供先	提供範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 市民一般 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ競技者 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ団体関係者 <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体関係者	
		性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性向け <input checked="" type="checkbox"/> 女性向け	
		世代	<input checked="" type="checkbox"/> ～19歳 <input checked="" type="checkbox"/> 20～39歳 <input checked="" type="checkbox"/> 40～59歳 <input checked="" type="checkbox"/> 60歳～	
	情報提供方法	<input checked="" type="checkbox"/> 誰でも閲覧・取得ができる状態にした <input checked="" type="checkbox"/> 特定の加盟団体・指導者等に送付・提供した <input type="checkbox"/> その他（ ）		
成果物配布数	2,200 部/1事業	アクセス数 (掲載後3か月(見込みを含む))	6,000 件	
理念広告の掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載した	サイズ	A5横版   掲載場所   各号表紙裏に掲載。	
	<input type="checkbox"/> 掲載しなかった	未掲載の理由	※印刷物を作成する事業においては、必ず掲載すること。	

# 令和7年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業	
		スポーツ情報の提供（スポーツ）	
助成事業者名		一般財団法人長野陸上競技協会	
事業名		長野陸協2025会報発行	
情報公開	事業実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPに当該情報の告知ページを設けた <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で当該情報を告知した <input type="checkbox"/> 広くチラシを配布した <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ当該情報を展開した <input type="checkbox"/> その他（ ）※具体的な手段を記載してください。 ※上記いずれかの広報・PRを行う必要があります。
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他（ ）※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。
		公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法
備考			

# 事業効果調査票(指標取得シート)

## 1. 基礎データ

一 以下の赤枠内に、本助成事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	スポーツ情報の提供(スポーツ)	
事業名	長野陸協2025会報発行	
団体名	一般財団法人長野陸上競技協会	
担当者	内山 了治	
連絡先	電話番号	0263-31-3788、(個人) 090-1869-2556
	メールアドレス	info25@nagano-rk.com (個人) naa.uchiyama@gmail.com

## 2. 事業効果

一 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する本助成事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
 (「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

①アウトプット指標 ※「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	-	R7年度	指標値	備考
1	成果物の配布数	(※成果物の配布数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		2,200	2,200	
項番	調査項目	記入説明	-	掲載後	指標値	備考
2	アクセス件数	(※アクセス件数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		6,000	6,000	

②アウトカム指標 ※「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	R6年度	R7年度	指標値	備考
1	成果物の配布数の増加率 ※成果物を配布する事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R6年度の事業において作成した成果物の配布数をご記入ください。 (※助成金受給の有無に関わらず、実施した場合にはR6年度の数値を記入してください。)	2,000	2,200	110.0%	
項番	調査項目	記入説明	掲載前	掲載後	指標値	備考
2	アクセス件数の増加率 ※ウェブコンテンツ作成事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R7年度に作成したウェブコンテンツを掲載しているウェブページのアクセス件数をご記入ください。記入する対象期間は掲載前3か月とします。	5,000	6,000	120.0%	



令和7年度 収支計算書

団体名	一般財団法人長野陸上競技協会
助成事業細目名	スポーツ情報の提供（スポーツ）
事業名	長野陸協2025会報発行

(収入)

(単位：円)

科目	既定予算額	増△減額	決算額
くじ助成金収入	972,000	△ 133,000	839,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	568	568
自己負担金	404,210	△ 135,488	268,722
合計	1,376,210	△ 267,920	1,108,290

(単位：円)

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	839,000

(支出)

(単位：円)

科目	既定予算額	増△減額	決算額	助成対象経費			助成対象外経費
				対象経費(A)	うち限度額(B)	限度額との差(A)-(B)	
諸謝金	196,000	11,000	207,000	162,000	162,000	0	45,000
旅費	30,000	△ 30,000	0	0	0	0	0
渡航費	0	0	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	482,500	△ 39,413	443,087	443,087	443,087	0	0
通信運搬費	593,340	△ 151,802	441,538	441,538	441,538	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0
会議費	45,000	△ 45,000	0	0	0	0	0
雑役務費	29,370	△ 12,705	16,665	2,695	2,695	0	13,970
補助金・交付金	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,376,210	△ 267,920	1,108,290	1,049,320	1,049,320	0	58,970

# 令和7年度 スポーツじのPR協力等に関する報告書

団体名	一般財団法人長野陸上競技協会
-----	----------------

スポーツじのPR協力等に関して、以下の調査項目の該当するものにチェックをしてください。

- PR協力等を実施した場合、その内容が確認できる書類を提出してください(例: 広報誌やホームページ画面の写し、写真等)。  
**なお、内容が確認できる書類は必ず本Excelファイルの2シート目(資料貼付シート)に貼り付けてください。**  
 ※複数事業での実施がある場合も、1項目につき画像提出は1枚のみで結構です。
- 実績報告書提出時点で添付できない書類については、備考欄にその旨を記載し、後日提出をしてください。
- 令和7年度申請時に提出した「スポーツじのPR協力等に関する調査票」においてチェックした内容と、  
 実際の実施内容が異なる場合は、その理由を記載してください。

**<重要>** 本調査票の回答内容は、審査(今後、申請される事業の採否及び助成金の配分)に反映されます。  
 また、特段の理由なく実施されなかった場合は交付額を減額する場合があります。

調査項目	
<b>1 助成を受けて実施した事業や整備する施設等におけるスポーツじのPR</b>	
<b>①大会等において作成するパンフレット等の印刷物、スポーツ情報の提供事業における成果物、整備した施設における看板、助成金で取得した物品へのスポーツじのロゴの掲載・表示</b>	
<input type="radio"/> 助成事業(印刷物、成果物、施設設置看板、取得物品)にて掲載・表示(実施必須)	<input type="radio"/> 助成金を受けない自主事業において掲載・表示
掲載・表示できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>②スポーツじJSC作成バナー(横断幕)・フラッグの掲示</b>	
<input type="radio"/> 助成を受けて開催する大会や教室等にて掲示(掲示必須)	<input type="radio"/> 助成を受けて開催する大会や教室等以外においてバナーを掲示
掲示できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>③スポーツじ販売スケジュールポスターの掲示</b>	
<input type="radio"/> 助成を受けて活動する会場や整備する施設にて掲示(掲示必須※)※19歳未満が主たる参加者となる事業を除く。	
<input type="radio"/> 助成を受けて活動する会場や整備する施設以外において掲示	
掲示できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>④スポーツじ理念広報CM、WEBムービーの放映</b>	
<input type="radio"/> 助成を受けて開催する大会や整備する施設にて放映	
<input type="radio"/> 助成を受けて開催する大会や整備する施設以外において放映	
放映できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>2 団体の広報活動におけるスポーツじのPR</b>	
<b>①スポーツじ理念広告の掲載</b>	
<input type="radio"/> 助成事業(助成金を受けて作成する印刷物等)にて掲載	<input type="radio"/> 自主事業(助成金を受けずに作成する団体印刷物等)において掲載
掲載できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>②団体ホームページにJSCホームページ(スポーツ応援サイトGROWING等)へのリンクバナーを掲示</b>	
<input type="radio"/> 助成事業関連ページに掲示	<input type="radio"/> 団体トップページに掲示
掲示できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>③広報媒体(広報誌、ホームページ、SNS等)を通じた助成事業の紹介</b>	
<input type="radio"/> 自団体の広報誌において、助成事業に特化した具体的かつ詳細な事業内容を紹介	
<input type="radio"/> 自団体のホームページにおいて、助成事業に特化した具体的かつ詳細な事業内容を紹介	
<input type="radio"/> 自団体のSNSにおいて、助成事業に特化した具体的かつ詳細な事業内容を紹介	
<input type="radio"/> 上記以外の自団体の媒体において、助成事業に特化した具体的かつ詳細な事業内容を紹介	
<input type="radio"/> テレビ、新聞(地方局、地方紙を含む。)等のメディアにおいて、助成事業に特化した具体的かつ詳細な事業内容を紹介	
紹介できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>3 その他</b>	
<b>①スポーツ振興基金への寄附金付き自動販売機の設置</b>	
<input type="radio"/> 助成を受けて活動する会場や整備する施設に設置	
<input type="radio"/> 助成を受けて活動する会場や整備する施設以外において設置	
<input type="radio"/> 設置できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>②地域の信用金庫における助成事業専用口座の開設</b>	
<input type="radio"/> 地域の信用金庫に助成事業専用口座を開設	
<input type="radio"/> 開設できなかった 申請時に提出した計画と実施内容が異なる理由 ⇒ ( )	
<b>備考</b>	



## ■資料貼付シート

- \*『令和7年度スポーツじのPR協力等に関する報告書』において実施にチェックした項目について、以下の該当する枠内に資料を貼付けてください。
- \*複数事業での実施がある場合も、1項目につき画像提出は1枚のみで結構です。
- \*提出する画像は、ロゴや理念広告の掲載箇所が分かるものとしてください。

### 1 助成を受けて実施した事業や整備する施設等におけるスポーツじのPR

①大会等において作成するパンフレット等の印刷物、スポーツ情報の提供事業における成果物、整備した施設における看板、助成金で取得した物品へのスポーツじのロゴの掲載・表示

※施設整備助成、大型スポーツ用品の設置事業については、事業ごとに確認資料を貼付けてください。

助成事業(実施必須)	助成事業(実施必須)	自主事業
	<p>・施設整備助成 ・大型スポーツ用品の設置事業 を実施した団体に枠が不足した場合はこちらをお使 いください。</p>	

### ②スポーツじJSC作成バナー(横断幕)・フラッグの掲示

助成事業(掲示必須)	自主事業

### ③スポーツじ販売スケジュールポスターの掲示



助成事業実施会場・整備施設(掲示必須)	左記以外
	

### ④スポーツじ理念広報CM、Webムービーの放映

助成事業実施会場・整備施設	左記以外

2. 団体の広報活動におけるスポーツくじのPR

① スポーツくじ理念広告の掲載

助成事業	自主事業
	

② 団体ホームページにJSCホームページ(スポーツ応援サイトGROWING等)へのリンクバナーを掲示

助成事業関連ページ	団体トップページ

③ 広報媒体(広報誌、ホームページ、SNS等)を通じた助成事業の紹介


広報誌	ホームページ
	
SNS	その他
テレビ、新聞等メディア	

3. その他

① スポーツ振興基金への寄付金付き自動販売機の設置

助成事業実施会場・整備施設	左記以外

② 地域の信用金庫における助成事業専用口座の開設

通帳表紙	通帳明細部分
	

(第8条関係)

長陸 25 発第 35 号  
令和 7 年 11 月 10 日

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

一般財団法人長野陸上競技協会  
申請者名 会長 萩原 清

令和 7 年度スポーツ振興くじ助成金に係る助成事業状況報告書

標記助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱  
(平成 15 年度要綱第 18 号) 第 10 条の規定により、関係資料を添えて報告します。

令和7年度 収支計算書

団 体 名	一般財団法人長野陸上競技協会
助 成 事 業 細 目 名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）
事 業 名	2025 Jumping Festa in NAGANO-OCS

(収入)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額
くじ助成金収入	668,000	△ 668,000	0
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	75,000	△ 64,500	10,500
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	0	0
自己負担金	505,920	739,914	1,245,834
合 計	1,248,920	7,414	1,256,334

(単位：円)

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	0

(支出)

(単位：円)

科 目	既定予算額	増△減額	決算額	助 成 対 象 経 費			助成対象外 経費
				対象経費 (A)	うち限度額 (B)	限度額との差 (A)-(B)	
諸 謝 金	200,000	16,000	216,000	164,500	164,500	0	51,500
旅 費	308,720	△ 193,876	114,844	124,328	124,328	0	△ 9,484
渡 航 費	0	0	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	98,000	98,000	98,000	98,000	0	0
借 料 及 び 損 料	165,200	101,340	266,540	266,540	266,540	0	0
消 耗 品 費	52,000	△ 2,269	49,731	16,082	16,082	0	33,649
ス ポ ー ツ 用 具 費	200,000	34,564	234,564	234,564	234,564	0	0
備 品 費	0	0	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	38,500	38,500	38,500	38,500	0	0
通 信 運 搬 費	0	5,400	5,400	5,400	5,400	0	0
委 託 費	0	187,000	187,000	187,000	187,000	0	0
賃 金	0	0	0	0	0	0	0
会 議 費	30,000	△ 15,300	14,700	300	300	0	14,400
雑 役 務 費	270,000	△ 243,985	26,015	17,215	17,215	0	8,800
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	23,000	△ 17,960	5,040	5,040	5,040	0	0
合 計	1,248,920	7,414	1,256,334	1,157,469	1,157,469	0	98,865

## 6. 事業状況が分かる書類 (様式任意)

(1) 開催日 2025年10月11日

(2) 午前小学生クリニック参加者 22名、指導者20名、保護者32名  
大会や他の事業と重なり予定していた60名は集まらなかった。



会場全景(ながの表参道セントラルスクエア)



早朝からの準備(今回購入できたウレタン3m×8m)



開講式



小学生クリニック



小学生クリニック



小学生クリニック(跳躍練習)



小学生競技の表彰



小学生 ALL

(3) 一般競技者走高跳競技会 男子9名、女子4名、指導者15名、保護者22名

大会日は滋賀国民スポーツ大会終了後であり、次週に U16,U18 全国陸上競技大会(伊勢市)への出場を控え、県内外有力競技者は残念ながら参加できなかった。走高跳競技は時間を要するため、1時間の競技時間で男女各約10名を予定していたが、合計13名に留まり当日棄権は2名であった。普段と違う雰囲気・観衆も多く競技会は盛り上がり、三重県から参加した勝田将選手が国スポの疲れも残り脚の不調もあったが軽々2mを跳躍し優勝した。公認競技会と違い、指導者のアドバイスをその場で直接受けられるメリットもあり、翌日開催した走高跳公認記録会で自己記録更新する競技者が多かった。参加者や観衆の表情は明るく観衆・競技役員が一体となり競技を盛り上げていた。



参加競技者紹介



一般女子優勝 1m60



高校生男子優勝 1m85



一般男子優勝 2m00



参道歩行者もベンチで観戦



競技終了後参加者一同



お楽しみ抽選会



審判長講評



## 【事業の成果】

長野市の街中でトップアスリートの走高跳競技会を当協会としては初めて開催し、男子優勝記録は 2m00 となった。この記録は長野県内の 2025 年度公認競技会の走高跳ランキング 1 位とタイ記録であり、セントラルスクウェアという特設会場を考慮すると非常にレベルの高い記録であったといえる。また、参加者のほとんどが自己記録を向上させ、通常と違う環境でより多くの観戦者の声援を身近に受け競技したことにより、期待したとおり競技水準の向上が見受けられた。同時に、これらの跳躍をクリニック参加小学生、参加競技者、参加者のコーチ・指導者、保護者並びに中央通りを往来する海外の方を含めた県内外の観光客の皆様が目に留めたことは、陸上競技や走高跳への理解・興味関心を高めたと思われる。

午前中の小学生クリニックでは、オリンピックから直接指導を受け、音楽に乗った各種ジャンプや跳躍練習など、ジャンプの質の違いを体験する中で、基本的な動作を習得することができ、将来の競技へ繋がる貴重な機会となり、同時に参加した指導者達に取っても有益であった。

参加した小学生のうち 2 名が 11 月 2 日に横浜市で開催された全国小学生交流大会に出場し、2 名とも自己記録を更新し、1 名がコンバインド B で全国優勝を果たすなど、この小学生クリニックが有効に作用したといえる。

## 【事業に対する評価】

当日は、あいにく雨模様の天候となったが、予定通り午前中は小学生クリニック、午後は走高跳競技会を開催でき、初期の目的を達成することができた。

長野市の中心街に於いて、競技レベルの高いスポーツ実践を行うために、当助成金により助走路(ウレタンシート)を購入することができ非常にありがたかった。今後もこれらを利用してこの地域に限らず、走高跳等の実施に向けてよりよいスポーツ環境の整備に繋げることができる。

また、参加者は、競技場とは比べものにならない程の観客や指導者との距離の中で、今までに無い高揚感や臨場感を持つ中で競技でき、これらの実践は身体的・心理的な健康を増進するとともに、観戦者も競技者と一体となり、心理的な健康を増進させることができたと思われる。参加者や観戦者（650 名余り）からは是非、来年も実施してほしいという声が多かったことから、今回の事業は初期の目的を達成できたといえる。経費削減のため、ウレタン走路や走高跳マット等競技用品の搬入撤去等を当協会員が担当したが、作業負荷が高く今後の課題としてあげられた。